



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	33,212.96	575.77	1.76	6.24	-8.60	36,338.30
NASDAQ	12,131.13	390.48	3.33	6.84	-22.46	15,644.97
日経225	26,781.68	176.84	0.66	0.16	-6.98	28,791.71
上海総合	3,130.24	7.13	0.23	-0.52	-14.00	3,639.78
滬深300(CSI300)	4,001.30	8.25	0.21	-1.87	-19.01	4,940.37
ハンセン	20,697.36	581.16	2.89	-0.10	-11.54	23,397.67
中国企業	7,082.38	205.17	2.98	-0.54	-14.01	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.1%安と反落、上海総合指数は0.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.1%安と反落した。中国の景気減速懸念と経済対策期待を背景にもみ合い、週を通じて方向感に欠ける展開。李克強首相が国务院常务会议で決めた6分野33項目の景気安定策の実施細則を5月末までに打ち出すよう求めたことなどが好感されたが、24日と26日には一時、心理的節目の20000ポイントを下回る場面もあった。本土市場では上海総合指数が週間で0.5%安と3週ぶりに反落。24日に大きく下げたことでマイナスとなったが、景気対策への期待が相場を下支えた。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、中国・香港ともに4日間の取引

香港市場は一進一退の展開か。中国では新型コロナの感染者の減少傾向が続くなか、景気下支えのための政策発表が相次いでおり、相場にとってはポジティブな材料が増えている。ただ、中国政府は景気の現状について厳しい見方を示しており、製造業PMIの結果によっては売り込まれる展開もあり得る。また、3連休入り後の6月3日に米雇用統計が発表される予定でリスク回避の売りも出やすくなりそうだ。本土市場も今週は4日間の取引。景気減速への警戒感と景気安定策への期待感で綱引き相場が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC(00883)	12.00	7.72
2 HSBC(00005)	51.95	7.22
3 吉利汽車(00175)	14.60	6.73
4 ベトロファイ(00857)	4.13	5.63
5 新奥能源(02688)	119.30	4.93
6 ネットイース(09999)	162.80	4.36
7 中銀香港(02388)	30.85	4.22
8 中国中信(00267)	8.90	4.22
9 中国建設銀行(00939)	5.81	3.57
10 アリババ集団(09988)	91.00	3.35

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 阿里健康(00241)	3.70	-16.48
2 李寧(02331)	52.65	-11.66
3 碧桂園服務(06098)	27.60	-10.39
4 瑞声科技(02018)	15.74	-10.06
5 サンス・ファイナ(01928)	14.20	-7.19
6 レノボグループ(00992)	7.50	-6.37
7 美团(03690)	163.90	-5.26
8 舜宇光学科技(02382)	111.80	-4.77
9 申洲国際集団(02313)	100.70	-4.46
10 華潤ビール(00291)	44.35	-4.21

▼今週の主なイベント

- 5月30日(月)
- 【米国】メモリアルデーのため休場
- 5月31日(火)
- 【中国】製造業PMI(5月)
- 6月3日(金)
- 【中国・香港】端午節のため休場
- 【米国】雇用統計(5月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の新型コロナ新規感染者の減少傾向続く、上海の都市封鎖の段階的解除で過度な景気減速懸念も緩和へ
- ◆中国政府が景気対策を強化、李克強首相が景気安定策の実施細則を5月中に打ち出すよう指示
- ◆中国人民銀行が新規融資を前年同期比で必ず増加させるよう各銀行に要求、窓口指導で景気下支えへ

▼今週の懸念材料

- ◆中国企業の米上場廃止問題で警告リスト掲載が150社近くに増加、双方の隔たり大きく合意に時間も
- ◆中国の1-4月の工業企業利益は3.5%増と成長率が鈍化、今後の経済指標に対する警戒感がくすぶる算
- ◆週末6月3日は端午節で休場、米雇用統計の発表を控えて連休を前にリスク回避の売りが出る可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄(00390): 支配株主の中国鉄路工程集団がA株90万株を買い増し
- ☆ 中国海外発展(00688): 各地で不動産規制緩和の動きが加速、販売持ち直しに期待
- ☆ レノボグループ(00992): 22年3月本決算は72%の大幅増益、市場予想上回る
- ☆ 蔚来集団(09866): 上海でのEV受注が好調、オンライン販売で5月は大幅に増加
- ◇ 東江環保(00895): A株の第三者割当増資計画を発表、最大12億元を調達
- ★ 澳門博彩控股(00880): マカオの1-3月期GDPが8.9%減、カジノ産業も苦戦続く
- ★ 上海電気集団(02727): 取引先の賃料減免措置を発表、1億元超の利益押し下げへ
- ★ 美团(03690): 6月2日に1-3月期決算を発表、市場予想は赤字拡大
- ★ 百度(09888): 1-3月期決算は赤字転落、コロナ禍の広告収入落ち込み響く
- ★ アリババ集団(09988): 22年3月本決算は59%減益、1-3月期決算は赤字拡大

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。